

## 紙飛行機通信

香川大学 教職大学院 ニューズレター

14



## 令和2年度教職実践研究フォーラム&amp;修了生フォローアップ・プログラム発表会

コロナ禍のなかで、昨年度に引き続き開催が危ぶまれましたが、皆さんの意力により教職実践研究フォーラムをzoomによるオンラインで開催することができました。現職教員学生9名と学部卒学生5名の計14名の発表がありました。引き続き、昨年度の短期履修による修了生のフォローアップ・プログラム発表会が実施され、13名の発表がありました。参加者数は120名を超えて盛況でした。オンラインでの実施のため、四国外からも多数の方に参加していただきました。

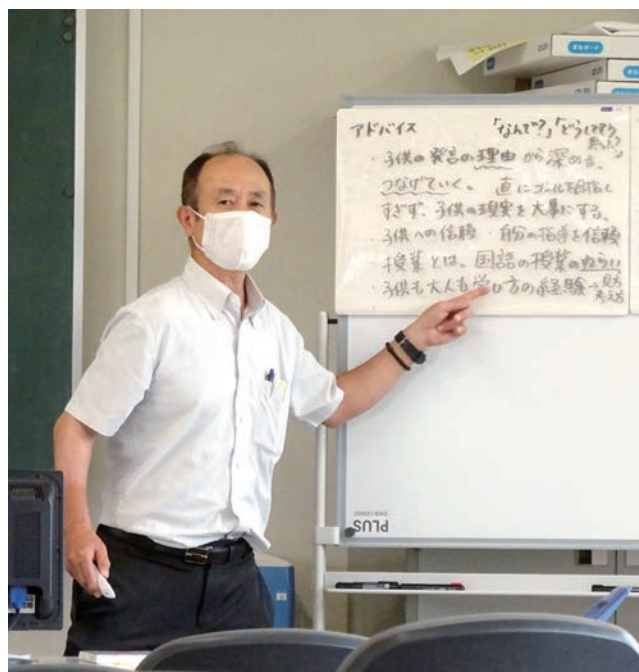
オンラインによる発表の様子



## 離任の挨拶

## 大熊裕樹（授業力開発コース担当）

3月23日発表の香川県教育委員会の教職員人事異動により、大熊裕樹先生が、3年間の大学での勤務を終えて、3月末で転出されることとなりました。



香川県教育委員会と香川大学との人事交流により本学に赴任して3年が経ちました。「楽しい時というのは一瞬のうちに過ぎ去る」ことを強く実感しているところです。教職大学院での授業を行うことを通して、学校における日々の教育活動の意義をあらためて深く考え捉え直すことができました。あれこれと考えを巡らせながら授業資料を作成する時間は私にとって至福の時間でした。また、院生との教育実践研究では、授業や国語科教育のあり方を深く掘り下げて考えることで多くの再発見がありました。これから教壇に立つ院生の希望や意欲を頼もしく感じるとともに、その頃の自分の姿を思い出し、初心・原点に立ち返るよい機会ともなりました。約20年前、院生として学んだ際、ご指導いただいた先生方と再びこうしてご一緒できたことも大変嬉しいことでした。

4月から本来の持ち場である学校現場に戻ります。教職大学院が掲げている「理論と実践の往還」の言葉どおり、大学院での研究を学校での教育実践に生かし、そこから見えてきたことをさらに意義づけ発展させながら子どもたちの成長に向けて力を尽くす所存です。

香川大学教職大学院におかれましては今後のさらなるご発展をお祈りするとともに、これからもご指導、ご鞭撻をお願いいたしたく存じます。どうもありがとうございました。

この1年間の学びを通して、多角的な見方・考え方で学校を捉え直すことができましたように感じます。特に、多彩な講義と実習を通じて、理論と実践の融合を実感することができました。また、今までの教職生活を振り返る機会となったとともに、互いに支え合い高め合える多くの仲間と出会えたことは今後の財産となりました。学びを支えてくださった先生方と院生の皆さんに心より感謝しています。本当にありがとうございました。

これからも、学び続ける気持ちを大切にして、教職大学院での様々な経験を学校現場に活かせるように、フォローアップ・プログラムでも励んで参ります。教職大学院の益々の発展をお祈り申し上げます。

四国地域教職アライアンス香川大学センターの研修：道徳ラボ・英語ラボ 植田和也

「独立行政法人教職員支援機構連携教職大学院を対象とする地域センター支援事業」として、令和2年度もオンライン中心ではありますが、四国地域教職アライアンス香川大学センターからの発信で道徳ラボを3回、英語ラボを1回実施しました。

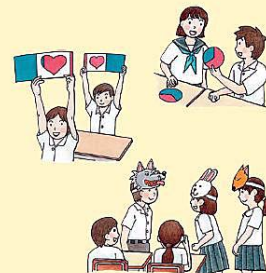
10月の道徳ラボでは、テーマを「若手教員の授業力向上」として実施し、11月、2月の道徳ラボでは、四国各県の実践者や研究者の皆様の協力を得て、各県の取組や今後の期待も含めて具体的な議論ができました。特に、2月はICTの活用に関して、一人一人が端末を持つ中での道徳科の授業における活動の広がりや留意したい点などが多く出されました。2月の英語ラボでは、東京学芸大学の粕谷教授と齋藤教授に具体的な実践につながる理論、アイデアや留意したい点をオンラインによりご講演いただきました。

今年度道徳ラボの研修教材として、「道徳ラボ2020 道徳科における教具作成支援シート集」を作成しました。実践にご活用いただければ幸いです。（詳細は本学教職大学院HPをご覧ください）

「独立行政法人教職員支援機構連携教職大学院を対象とする地域センター支援事業」  
「SP3 社会の変化と子供の心 道徳教育の指導」

道徳ラボ2020

道徳科授業における教具作成支援シート集



四国地域教職アライアンス香川大学センター  
香川大学教職大学院

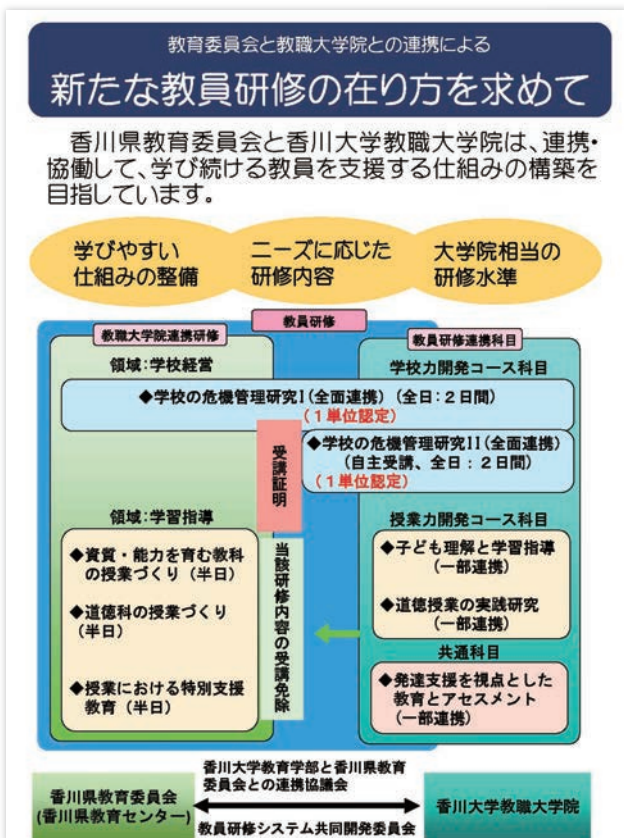
令和3年3月

教職大学院と教職員支援機構との協定による事業

柳澤良明・野村一夫

語り合おう！ これからの教員研修 自ら学び続ける教師を支える教員研修  
～ 学びたい時に学べる研修環境を ～

NITSカフェ in KAGAWA  
2021年1月7日開催



独立行政法人教職員支援機構「令和2年度 教員の資質向上のための研修プログラム開発・実施支援事業A」の一環として、香川県教育委員会（香川県教育センター）と香川大学教職大学院との連携による新たな教員研修の在り方を求めて取り組んできた内容の報告とともに今後の研修の在り方等について、大学教員、行政担当者、教員、院生が話し合う場として、「NITSカフェ in KAGAWA」を令和3年1月に、zoomにより遠隔で複数の会場を結んで開催しました。また、これまでの取組等について、「教育委員会と教職大学院との連携による新たな教員研修の在り方を求めて」のパンフレットにまとめています。是非、ご一読いただければと存じます。（詳細は本学教職大学院HPをご覧ください）

